

今屋敷地区第1種市街地再開発事業 対馬市交流センター

九州の最北端に位置する島『対馬』

対馬は、日本海の西側に位置する南北82km、東西18kmの細長い島で、708.5km²の面積を持ち海岸線の長さは915kmにも及び佐渡・奄美に次いで日本で3番目に大きい島です。

北は朝鮮海峡を隔てて朝鮮半島に面し、南は対馬海峡を隔てて壱岐島、九州本土に面しており、博多までの海路138kmに対して韓国の釜山まではその半分以下の49.5kmの近さにある国境の島で、天候の条件が良い時には、水平線に肉眼で韓国・釜山を望む事もでき、日本では珍しい国境を身近に感じる事の出来る島です。

こういった地理的状况から古来より対馬は、大陸から石器文化、青銅文化、稲作、仏教、漢字などを我が国に伝える窓口の島として歴史に名を残しており、古くは「魏志倭人伝」よりその名が登場しており日本と大陸を結ぶ文化交流の架け橋となっていました。

島のいたるところには、大陸との交易や中世の戦乱の跡また、鎮国時代の史跡においては唯一大陸との外交を許された「宗家」の菩提寺「万松院」があります。万松院は「日本三大墓地」の1つに上げられており、このような歴史資源が各地に点在しています。

また、「宗家」の城下町として栄えた現在の「対馬市厳原町」で行われている「厳原港まつり・対馬アリアン祭」で「朝鮮通信使行列」を再現した行列が夏の城下町を練り歩き当時の面影を偲ばせてくれます。行列には、島内の関係者や参加者だけでなく、島外や国外(韓国)からも多くの参加者があり、沢山の人が往来し対馬が賑わう祭りの1つとなっています。

対馬には他にも「海幸彦・山幸彦」の伝説が残っている『和多都美神社』や貴重な文化財・寺社仏閣が数多く残っており、対馬は、日本文化のルーツをたどる貴重な歴史遺跡そのものと言っても過言ではありません。また、対馬は自然が豊富で全島の89%が山林で占められ、「龍良山(たてらやま)」や「白嶽(しらたけ)」には原始林が残っており、国の天然記念物に指定されています。「白嶽(しらたけ)」においては、九州百名山の1つに挙げられ、対馬の中央部に位置する「浅茅湾」は、リアス式海岸の特徴を顕著にあらわしており、大小無数の入江と島々からなる姿は対馬の代表的な景勝地の1つ



和多都美神社

であり、これらの景勝地は「壱岐対馬国定公園」に指定されています。また、動植物ではツシマヤマメコが有名で国指定天然記念物に指定されており、「ハクウンキスゲ」などの日本では対馬でしか見られない花や対馬市の市花にもなった「ゲンカイツツジ」、鰐浦(対馬市上対馬町)に群生し5月の初めの青々とした山々を真っ白に染める「ヒトツバタゴ」など大陸の流れをくむ生物が数多く生息しています。また、対馬は渡り鳥の中継地であることなどから、世界でも有数の野鳥観測地としても有名です。



シーカヤックから見た鋸割岩



ツシマヤマメコ

島外の方達は、「しま」=「海」のイメージが強いと思いますが、このように対馬は山の自然や動植物が豊富に生存しており、そこにいるもの達の心を癒してくれます。もちろん、イメージどおり綺麗な海岸もたくさんあります。対馬の西側を流れる「対馬暖流」は豊富な食資源を運んでくれ、その海で獲れる魚介類は絶品です。その対馬で水揚げされた魚介類は日本各地に行き渡り私達の食卓を彩ってくれます。対馬は「真珠」や「ヒオウギ貝」の養殖も盛んに行われています。

対馬の海は産業だけではなく、他に遊びの面でも私達を楽しませてくれます。もちろん綺麗な海岸では夏の季節に海水浴、リアス式海岸の浅茅湾ではシーカヤックなどの新しいマリレジャーも楽しめ、浅茅湾の雄大な景観を海から眺める事が



浅茅湾

でき、新しい対馬の観光スポットとして、体験者が増えています。

対馬は、歴史を初め自然や食そしてレジャーなど多くの観光資源があります。ぜひ、みなさんも対馬に1度訪れて体験してみてください。まだまだ、他にも沢山の見所があります。もしかすると、新しい対馬の発見があるかもしれませんよ！

対馬観光物産協会



新しい文化の拠点にコンサート、演劇、映画など
多種多様な催し物に対応できるイベントホールが誕生。

● ホール概要

客席数 750席
舞台 間口15m 奥行13m 高さ8m

● 設備概要

電源容量 300kVA
(MCCB4P 600AF/600AT)
舞台調光器 3kW×98台
客席調光器 2kW×18台
負荷回路数 調光116回路、直22回路

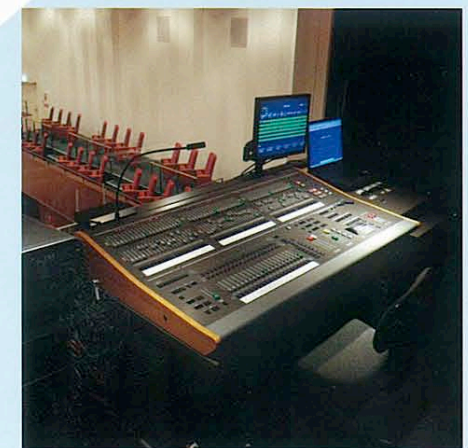


客席から舞台

● 調光操作卓<F105>

コントロールCH 120CH
コントロールDIM 512DIM
シーン記憶 1000シーン
割込記憶 シーン間 最大9シーン
フェード・ディレイタイム... UP/DOWN 0~999.9秒
ウェイトタイム 0.1~999.9秒
パッチ機能 4場面+1:1場面
チェイス機能 50パターン 99ステップ
(トータル1000ステップ)
ステップタイム0.05~9.99秒

調光信号 DMX512/1990
プリセットフェーダ 60本×2段
A/Bクロスフェーダ 1組
サブフェーダ 20本
ムーブフェーダ 1組
チェイスフェーダ 1本
メモリーデータ入力操作部 1式
客席自動調光操作部 1式
作業灯スイッチ 2組
3.5型フロッピーディスクドライブ 1台
カラー液晶ディスプレイ 1台
信号負荷モニターPC 1台



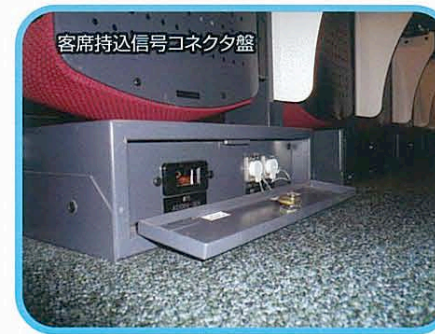
調光操作卓



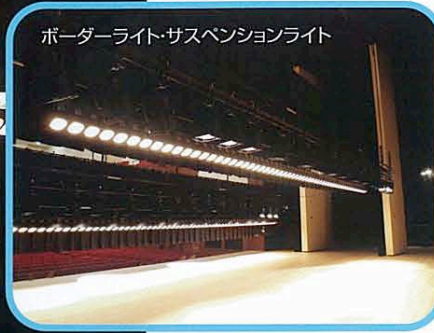
舞台袖操作盤



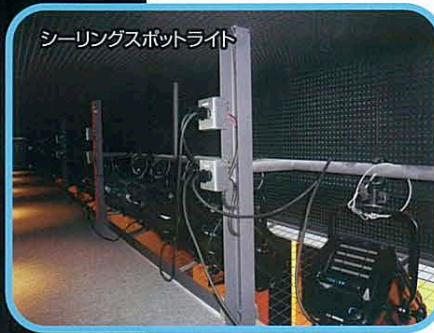
舞台袖信号コネクタ盤



客席持込信号コネクタ盤

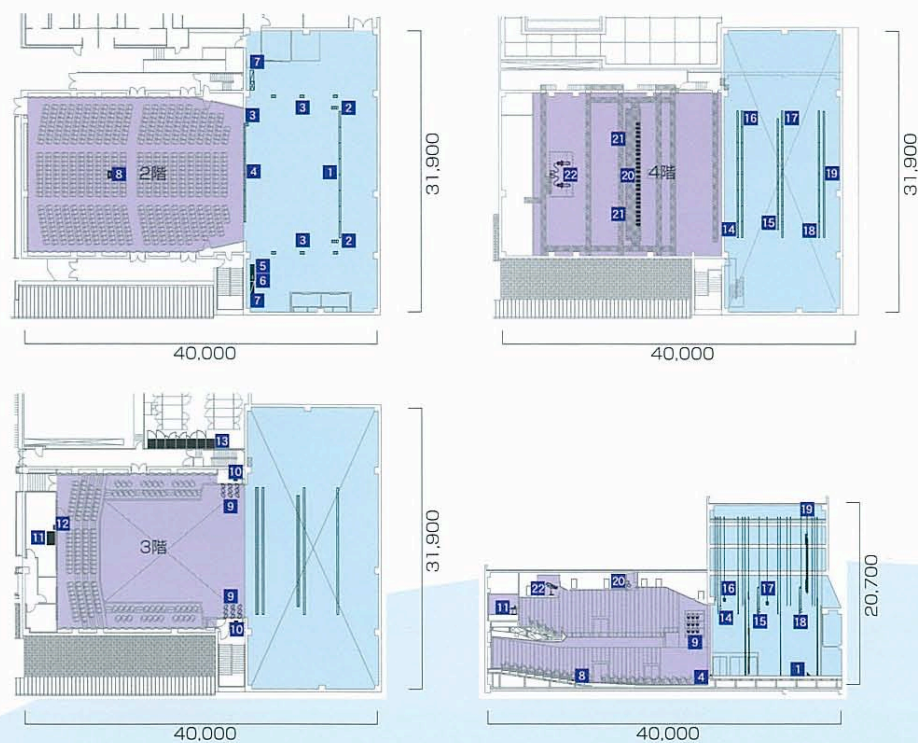


ボーダーライト・サスペンションライト



シーリングスポットライト

● 平断面図 [単位:mm]



- 1 ロアーホリゾンライト
- 2 ロアホリ用フロアコンセント
- 3 フロアコンセント
- 4 フットライト
- 5 舞台袖信号コネクタ盤
- 6 舞台袖操作盤
- 7 催事用電源盤
- 8 客席持込信号コネクタ盤
- 9 フロントサイドライト
- 10 フロントサイド信号コネクタ盤
- 11 調光操作卓
- 12 調光操作卓用コネクタボックス
- 13 主幹盤 調光器盤
- 14 第1ボーダーライト
- 15 第2ボーダーライト
- 16 第1サスペンションライト
- 17 第2サスペンションライト
- 18 アッパーホリゾンライト
- 19 天井反射板ライト
- 20 シーリングライト
- 21 シーリング信号コネクタ盤
- 22 ピンスポットライト

● 負荷設備

フットライト(埋込型) L=10.8m	60W×72灯 3色配線	
同上用フロアコンセント	C型30Aコンセント×3個	3回路
ロアーホリゾンライト L=14.4m	300Wハロゲン×64灯 4色配線	
同上用フロアコンセント	C型30Aコンセント×8個	8回路
フロアコンセント(舞台袖)	C型30Aコンセント×18個	18回路
第1ボーダーライト L=14.4m	200W×72灯 3色配線 上下・中区分	6回路
第2ボーダーライト L=12.6m	200W×63灯 3色配線 上下・中区分	6回路
第1・2サスペンションライト L=14.4m	C型20Aコンセント×各28個	各14回路
	C型20Aコンセント×各2個	各直2回路
サスペンション用スポットライト	1kWハロゲン 平凸レンズ×12台	
	1kWハロゲン フレネルレンズ×24台	
アッパーホリゾンライト L=14.4m	C型20Aコンセント×56個 4色配線	8回路
照明器具	300Wハロゲン フラッドライト×56台	
天井反射板ライト L=10.8m	100Wハロゲン×72灯 3色配線	3回路
フロントサイドスポットライト(上手・下手)	C型20Aコンセント×各9個	各3回路
DMXコンセントボックス	C型20Aコンセント×各1個	各直1回路
	DMX出力コネクタ×各1個	
照明器具	1kWハロゲン 平凸レンズ×各9台	
シーリングライト	C型20Aコンセント×24個	12回路
照明器具	1kWハロゲン 平凸レンズ×24台	
DMXコンセントボックス	C型20Aコンセント×2個	直2回路
	DMX出力コネクタ×2個	
センターピンスポットライト	2kWキセノン×2台	
同上用コンセント	C型60Aコンセント×2個	直2回路
客席持込信号コネクタ盤(1面)	C型30Aコンセント×1個	直1回路
	DMX信号入出力コネクタ×1式	
舞台袖信号コネクタ盤(2面)	C型30Aコンセント×2個	直4回路
	DMX信号入出力コネクタ×1式	

● 対馬市交流センター

株式会社日建設九州オフィス設計室 吉生 寛さんに伺いました。

対馬の歴史は、大陸との交流の歴史でもあります。

江戸時代の朝鮮通信使はその最も華やかな1ページであり、両国友好のシンボルとして今見直されています。

そうしたなか、対馬では隣国からの賓客の接遇係として島民が高い教養、素養を身につける事が求められていたと聞きます。

「魏志倭人伝」の古よりすでに国際文化交流の中心地であった厳原の街を歩いていると、その佇まいにその分厚い歴史と人々の矜持を感じずにはられません。

一方で、隣国と平和で友好関係にあるときは中継交易で繁栄してきた反面、紛争が始まれば真っ先に被害を受けてきたのも対馬です。その意味から、隣国との友好関係を築くことに人々は心を砕いてきました。

そうした思いを胸に、平和であることが対馬にとって何よりも大切であることを実感できる、対馬の新しいシンボルとなる施設を目指しました。

■日韓交流のゲート

日本地図を韓国側から眺めると、対馬はまさにアジアの玄関口です。その地のシンボル施設として、上層部を柱で持ち上げ、瓦葺の大屋根をかけることで、建物全体がウエルカムゲートとなるような意匠としています。日韓両国の文化の共通性と相異を表現することで実りある交流を促し、アジアの玄関口としての対馬を体現する構成としました。

■対馬らしさの表現

対馬の豊かな緑から視線を下げていくと、様々な表情を見せる海岸線が目にとびこんできて、ここが石の島であることが伺えます。また、アジア、殊に韓国との交流は、対馬に独特の文化をもたらしました。石屋根や藻小屋に代表される対馬特有の建築様式を参照しながら地場の石材や木材を用い、対馬らしさを表現しました。

■歴史的町並みの連続

大町通り、川端通り界隈は石壁や防火壁が点在し、石の文化が感じられます。また、そのヒューマンスケールの町並みは、歩行者にとってとても魅力的な雰囲気を出しています。そこで、建物のボリュームは極力抑え、対馬特有の砂岩・粘板岩を外構廻りに活用して歩行者ネットワークを拡大再整備し、武家屋敷通りともからめて厳原の町並みがさらに魅力あるものとなるよう計画しました。

■生活と祭りの場

1～2階レベルに「ポケットパーク」、「交流広場」を設けています。地元をより活性化し、子供からお年寄りまで気軽に集える日常生活に密着した場として、また、地蔵盆やアリアンパレードなどのお祭りや日韓交流のための国際的な「ハレ」の場として、状況に応じて多様に活用できる多目的な場として位置づけました。



ショッピングセンターTIARA



対馬市立つしま図書館



和室



地下駐車場



大会議室



調理実習室



所在地 〒817-0021

長崎県対馬市厳原町今屋敷661番地3

TEL 0920-52-0363(代)

FAX 0920-52-0333

施主 対馬市

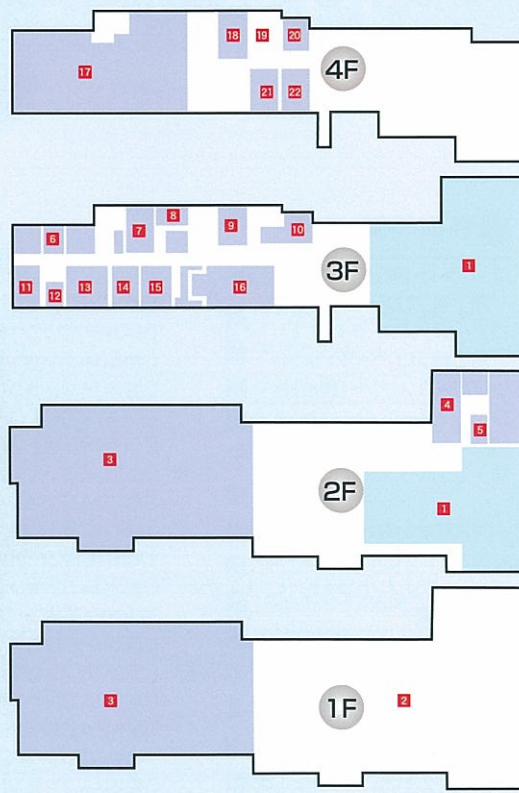
設計 株式会社 日建設

契約工期 平成17年4月～平成18年9月

オープン 平成18年10月

フロアガイド

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1 イベントホール | 11 和室 |
| 2 スーパーマーケット | 12 茶室 |
| 3 ショッピングセンターTIARA | 13 調理実習室 |
| 4 リハーサル室 | 14 会議室 |
| 5 楽屋 | 15 小会議室 |
| 6 小会議室 | 16 大会議室 |
| 7 生活実習室 | 17 対馬市立つしま図書館 |
| 8 炉室 | 18 視聴覚室 |
| 9 厳原地区生涯学習センター
(厳原地区公民館) | 19 視聴覚ライブラリー |
| 10 地域ふれあいスペース | 20 教育委員会南地区事務所 |
| | 21 研修室 |
| | 22 ギャラリー |



※B1Fは駐車場

株式会社 松村電機製作所

<http://www.matsumuradenki.co.jp>

本社 〒113-0031 東京都文京区根津 2-1-2-1 TEL03(3821)6169(代) FAX03(5685)3144
 東京支店 〒110-0008 東京都台東区池之端2-7-17井門池之端ビル4階 TEL03(3821)6161(代) FAX03(3821)6186
 関西支店 〒530-0043 大阪市北区天満 2-1-2-1 6 TEL06(6352)0245(代) FAX06(6352)2972
 中部支店 〒460-0008 名古屋市中区栄4-7-10栄第8ロイヤルビル TEL052(265)1591(代) FAX052(265)1590
 九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-15-20EMビル多額館ビル TEL092(451)3831(代) FAX092(451)3829

東北支店 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-6-2KJビルディング TEL022(221)7791(代) FAX022(267)6892
 中国支店 〒730-0032 広島市中区立町1-2 0広島立町NCFビル TEL082(245)8161(代) FAX082(245)1537
 札幌営業所 〒060-0063 札幌市中央区南三条西3-8-1スワン札幌ビル TEL011(210)9561(代) FAX011(210)9562
 沖縄営業所 〒900-0033 那覇市久米1-1-5-1 上山ビル TEL098(860)6377(代) FAX098(860)6392
 MVF(元)日通 〒110-0008 東京都台東区池之端2-7-17井門池之端ビル4階 TEL03(3821)6161(代) FAX03(3821)6186
 サービスセンター 〒125-0052 東京都葛飾区柴又 3-5-6 TEL03(3607)2166(代) FAX03(3627)2505

ISO9001:2000認証
JUSE-RA-1041

TM-ZQQZQTQZ